

# マルチング施工方法

イデアルファイバーは、スギ樹皮を繊維状に加工したものです。これを1㎡あたり50～100ℓ（厚さ約5～10cm）敷設します。イデアルファイバーの厚さは5cm以下だと効果が極端に薄れますので、最低でも1㎡あたり50ℓ（厚さ約5cm）はご使用ください。

## 下草の除去

深さ5～10cmの表土を雑草などの下草と共に剥ぎ取り、土の表面を均します。  
※さらに防草効果を高めるため、抜根(雑草の根の除去)をおすすめします。



## IFの敷均し

土の上にイデアルファイバーをあげ、厚みが均一になるよう均してください。1㎡に当たり50ℓ（厚さ5cm）以上が量の目安となります。  
※袋から出したイデアルファイバーは膨張しますが、次に行う転圧作業で厚みは減少します。



## 転 圧

敷き均したイデアルファイバーの表面を平らな板などでしっかり抑え込み、厚みが一定になるように表面を整えてください。この作業によってイデアルファイバーの繊維がしっかり絡み合います。

※しっかりと体重をかけて表面を抑え込むようにしてください。

## 散 水

イデアルファイバーの表面にたっぷり散水してください。散水によってファイバーの表面は落ち着き、飛散することが殆どなくなります。

※水圧の高いホースで散水しますと、ファイバーが飛散しますのでご注意ください。



- ※1. 既存緑地にマルチングを行っても土中に含まれている雑草の種子が発芽し、生育することがあります。その場合、初期の間に除草剤をピンポイント散布、または直接抜いて処理してください。
- ※2. 施工後5～6年経過し、効果が薄れてきたら、1㎡あたり20～30ℓ補充することが必要です。
- ※3. バインダー（凝固剤）で固めることにより、アプローチや遊歩道のようなバーク舗装が可能です。



理想の未来を創造する

大東環境株式会社